

言語活動関連一覧（社会科）

社会科の目標	●言語活動に関する「改善の具体的事項」	生活科の学習を踏まえ、児童の発達段階に応じて、地域社会や我が国の国土、歴史などに対する理解と愛情を深め、社会的な見方や考え方を養い、身に付けた知識、概念や技能などを活用し、よりよい社会の形成に参画する資質や能力の基礎を培うことを重視して改善を図る。その際、作業的、体験的な学習や問題解決的な学習を一層充実させることにより、①学習や生活の基盤となる知識・技能を習得させるとともに、それらを活用して観察・調査したり、②各種の資料から必要な情報を集めて読み取ったりしたことを的確に記録し、③比較・関連付け・総合しながら再構成する学習や④考えたことを自分の言葉でまとめ伝え合うことによりお互いの考えを深めていく学習の充実を図る。
	●言語活動に関する「改訂の要点」	これまでの「調べたこと」に「考えたこと」を加え、「考えたことを表現する」ことを一層重視

3・4年	社会科の目標	内容	言語活動の指導の重点	「言語活動としての要素」及び「言語活動を支える基盤」 ☆主な内容 ○指導上の留意点	国語科で培う能力
	<p>(1) 地域の産業や消費生活の様子、人々の健康な生活や良好な生活環境及び安全を守るための諸活動について理解できるようにし、地域社会の一員としての自覚をもつようにする。</p> <p>(2) 地域の地理的環境、人々の生活の変化や地域の発展に尽くした先人の働きについて理解できるようにし、地域社会に対する誇りと愛情を育てるようにする。</p> <p>(3) 地域における社会的事象を観察、調査するとともに、地図や各種の具体的資料を効果的に活用し、地域社会の社会的事象の特色や相互の関連などについて考える力、調べたことや考えたことを表現する力を育てるようにする。</p>	<p>(1) 自分たちの住んでいる身近な地域や市（区、町、村）について、次のことを観察、調査したり白地図にまとめたりして調べ、地域の様子は場所によって違いがあることを考えるようにする。</p> <p>(2) 地域の人々の生産や販売について、次のことを見学したり調査したりして調べ、それらの仕事に携わっている人々の工夫を考えるようにする。</p> <p>(3) 地域の人々の生活にとって必要な飲料水、電気、ガスの確保や廃棄物の処理について、次のことを見学、調査したり資料を活用したりして調べ、これらの対策や事業は地域の人々の健康な生活や良好な生活環境の維持と向上に役立っていることを考えるようにする。</p> <p>(4) 地域社会における災害及び事故の防止について、次のことを見学、調査したり資料を活用したりして調べ、人々の安全を守るための関係機関の働きとそこに従事している人々や地域の人々の工夫や努力を考えるようにする。</p> <p>(5) 地域の人々の生活について、次のことを見学、調査したり年表にまとめたりして調べ、人々の生活の変化や人々の願い、地域の人々の生活の向上に尽くした先人の働きや苦心を考えるようにする。</p> <p>(6) 県（都、道、府）の様子について、次のことを資料を活用したり白地図にまとめたりして調べ、県（都、道、府）の特色を考えるようにする。</p>	<p>① <b>知識・技能</b>を活用して<b>観察・調査</b>する。 <b>（学習情報の獲得）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ありのままに観察する。</li> <li>数や量に着目して調査する。</li> <li>観点に基づいて観察・調査する。</li> <li>他の事象と対比しながら観察・調査する。</li> <li>まわりの諸条件と関係付けて観察・調査する。</li> </ul> <p>② 各種の資料から必要な<b>情報を集めて読み取った</b>ことを的確に<b>記録</b>する。 <b>（学習情報の獲得）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>資料から必要な情報を読み取る。</li> <li>必要な資料を収集する。</li> <li>目的に応じて必要な情報を判断し、記録する。</li> </ul> <p>③ <b>比較・関連付け・総合</b>しながら再構成する。 <b>（要素Ⅰ：自己の思考）</b> <b>（要素Ⅱ：伝え合い）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>資料に表されている事柄の全体的な傾向を捉える。</li> <li>比較によって、特色について考える。</li> <li>結び付きについて考える。</li> </ul> <p>④ 考えたことを自分の言葉で<b>まとめ、伝える</b>。 <b>（要素Ⅰ：自己の思考）</b> <b>（要素Ⅱ：伝え合い）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>相手意識や目的を明確にもつ。</li> <li>事象や特色の関連を考える。</li> <li>絵地図や白地図を活用し、違いなど明確に表現する。</li> <li>説明し合い、考えを深めたり、確かに行ったりする。</li> </ul>	<p><b>基本的事項の理解</b> 学習内容の基本的事項を理解する。 各教科等に必要な用語や記号及び表現を理解する。 ☆ <b>用語・表現の理解</b> ○ 授業のねらいを実現するために地図や各種の具体的資料・名称等の意味やその使い方を指導している。（用語・表現の理解） ○ 単元の学習の内容を振り返ることができるノート指導をしたり、ワークシートを工夫したりしている。</p> <p><b>学習情報の獲得</b> 体験などを含めた広い意味での「教材」から情報を得る。 ☆ <b>既習事項・学習履歴の活用</b> ☆ <b>観察、調査、資料活用、体験、記録、見学</b> ○ 授業のねらいに沿った活動や資料を準備している。 ○ 観察・調査や体験等のねらいを踏まえた指導をしている。 ○ 白地図や地球儀を必要に応じて活用している。</p> <p><b>自己の思考（要素Ⅰ）</b> 学習の課題に対して自分の考えをもつ。 自分の考えをどのように表現するか考える。 ☆ <b>分析、整理、予想、考察、論述</b> ○ 思考をする十分な時間を取っている。 ○ 書く目的や視点を児童に十分に理解させている。 ○ ノートやワークシートに考えを書く指導を行っている。 ○ 考え方（比較・関連付け・総合）を踏まえた指導をしている。</p> <p><b>伝え合い（要素Ⅱ）</b> 他者との伝え合いを通して多様なものの見方・考え方に触れる。 ☆ <b>発表、討論、話し合い、説明、報告</b> ○ 伝え合う活動の目的は単元の目標や授業のねらいに沿っている。 ○ 伝え合いから学ぶ視点を児童に示している。 ○ 伝え合う方法を具体的に示している。 ○ 伝え合うための場と時間を確保している。</p> <p><b>思考のまとめ（要素Ⅲ）</b> 他者との伝え合いを通して、再び自分の考えを深める。 自分の考えを自分の言葉で他者によりよく表現する。 ☆ <b>まとめ、レポート、発表、振り返り</b> ○ 学習情報や伝え合いで得たことを基に、自分の考えをまとめるように示している。 ○ 児童の振り返りの評価や教師の価値付けは単元の目標（社会的な見方や考え方を養うなど）に沿っている。</p>	<p><b>話すこと・聞くこと</b> ○ 相手や目的に応じ、調べたことなどについて筋道を立てて話す能力。 ○ 話の中心に気を付けて聞く能力。 ○ 進行に沿って話し合う能力。</p> <p><b>書くこと</b> ○ 相手や目的に応じ、調べたことなどが伝わるように段落相互の関係などに注意して文章を書く能力。</p> <p><b>読むこと</b> ○ 目的に応じ、内容の中心をとらえたり、段落相互の関係を考えたりしながら読む能力。</p>

社会科

社会科の学習は、学習問題を設定し、問題解決的な学習を行う。以下の例は問題解決的な学習の一部を抜粋して表している。

3年 単元名 「学校のまわりのようす」 全13時間

時	主な言語活動	主な基盤及び要素	言語活動を充実させる具体的な指導の手だて
4	○ 屋上からの観察で見付けたものを発表し合い、東西南北でそれぞれにどのようなものが集まっているかを考え、ワークシート等にまとめる。	学習情報の獲得 要素Ⅰ 自己の思考	<ul style="list-style-type: none"> <li>観察したものを読み取る視点を提示する。</li> <li>分かったことを記録する際に文型(例:わたしは、～から～が分かりました。)を提示する。</li> <li>分かった事実に即して、考えをまとめさせる。</li> </ul>
6 7 8	○ 「地域たんけん」をして、学校のまわりの様子を観察し、見付けたものや気付いたことをシートにメモする。	学習情報の獲得 要素Ⅰ 自己の思考	<ul style="list-style-type: none"> <li>観察の視点を提示する。</li> <li>調べたことや気付いたことを絵や言葉、記号などを使って記録させる。</li> </ul>
11 12	○ 自分が書き込んだ白地図を基に、学校のまわりの様子を表す絵地図をかき、地域の特色について発表する。	基本的事項の理解 要素Ⅰ 自己の思考 要素Ⅱ 伝え合い 要素Ⅲ 思考のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>班で地形や土地利用の特色などが分かるよう、記号や絵を活用してまとめさせる。</li> <li>絵地図から気付いたことや分かったことを文章にまとめ、地域の特色について発表させる。</li> </ul>

【この単元において、押さえない用語(記号)や表現(抜粋)】

地図、地図記号、四方位、公共施設、交通、鉄道、古くから残る建物の名称

【小学校学習指導要領解説社会編、平成23年度版社会科指導計画(東京都小学校社会科研究会)】

3年 単元名 「わたしたちのくらしと商店の仕事」 全13時間

時	主な言語活動	主な基盤及び要素	言語活動を充実させる具体的な指導の手だて
2	○ 家の人に聞いてきた買い物の工夫を発表し合う。	基本的事項の理解 要素Ⅰ 自己の思考 要素Ⅱ 伝え合い	<ul style="list-style-type: none"> <li>家の人に買い物をするとき気を付けていること、よく行くお店など取材する視点を提示する。</li> <li>友達の発表と比較しながら工夫について考えさせる。</li> </ul>
6 7	○ お店の人の仕事について調べる計画を立て、予想をもって様子を観察したり、仕事の工夫について取材したりする。	学習情報の獲得 要素Ⅰ 自己の思考	<ul style="list-style-type: none"> <li>お店の人の工夫、努力や思い、他地域のつながりに関することなど、見学の観点や質問の視点を明確にして取材を行うよう指導する。</li> </ul>
11 12	○ 調べて分かったことを発表し合った後、商店のポスターを作成し、作品を紹介し合う。	基本的事項の理解 要素Ⅰ 自己の思考 要素Ⅱ 伝え合い 要素Ⅲ 思考のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>お店の人の工夫と買う人の工夫について、視点を明確にし、比較して分かったことを考えさせる。</li> <li>分かったことを記録する際に文型(例:わたしは、～から～が分かりました。)を提示する。</li> <li>分かった事実に即して考えをまとめさせる。</li> </ul>

【この単元において、押さえない用語(記号)や表現(抜粋)】

商店、商店街、消費者、価格(ねだん)、産地

【小学校学習指導要領解説社会編、平成23年度版社会科指導計画(東京都小学校社会科研究会)】

4年 単元名 「玉川兄弟と玉川上水」 全11時間

時	主な言語活動	主な基盤及び要素	言語活動を充実させる具体的な指導の手だて
3	○ 上水が必要となった背景を資料を通して調べ、考えをまとめ、発表し意見交流を図る。	学習情報の獲得 要素Ⅰ 自己の思考	<ul style="list-style-type: none"> <li>資料を読み取る視点を提示する。</li> <li>資料から記録する際に文型を提示する。</li> <li>資料から分かる事実に即して考えをまとめさせる。</li> </ul>
7 8	○ 玉川上水ができたころと50年後の様子を比較し、なぜ分水が作られたのかについて予想したことをノートに書き、意見交換をする。	要素Ⅰ 自己の思考 要素Ⅱ 伝え合い 要素Ⅲ 思考のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の考えをまとめる時間を十分とり、二人組で自分の考えを述べ合わせる。</li> <li>全体で意見交換し、考えを深めさせる。</li> <li>自分の考えをまとめる際には、学習した用語を提示する。</li> </ul>
9 10 11	○ 玉川上水物語を作り、発表する。	学習情報の獲得 要素Ⅰ 自己の思考 要素Ⅱ 伝え合い 要素Ⅲ 思考のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>これまでの学習で使用した資料やノートを活用し、絵に合う説明文を書かせる。</li> <li>班で発表し合った後、クラス全体で発表させる。</li> <li>発表を聞く観点を示し、単元の目標に沿った意見交換ができるように指示する。</li> </ul>

【この単元において、押さえない用語(記号)や表現(抜粋)】

玉川上水、玉川兄弟、江戸時代、江戸幕府、主な工具の名前(つるはし、もっこ)、分水、新田開発、木ひ、四谷大木戸

【小学校学習指導要領解説社会編、わたしたちの東京都(東京都小学校社会科研究会)】

4年 単元名 「島の自然を生かした人々のくらし」 全8時間

時	主な言語活動	主な基盤及び要素	言語活動を充実させる具体的な指導の手だて
1	○ 自分たちの住む区(市)と八丈島の写真や映像・資料を見て、同じところや違うところなど、気付いたことを発表する。	基本的事項の理解 要素Ⅰ 自己の思考 要素Ⅱ 伝え合い	<ul style="list-style-type: none"> <li>気付いたことをまとめる時間を十分とり、二人組で自分の考えを述べ合わせる。</li> <li>全体で意見交換し、考えを深めさせる。</li> <li>資料を読み取る視点を提示する。</li> <li>気付いたことを記録する際に文型を提示する。</li> </ul>
2	○ 島の自然と人々の暮らしの写真などを比較し、それぞれの関係について考え、理由や予想などをワークシートに書く。	要素Ⅰ 自己の思考 要素Ⅱ 伝え合い	<ul style="list-style-type: none"> <li>写真や資料を読み取る視点を提示する。</li> <li>考えをまとめる時間を十分とり、班で自分の考えを述べ合わせる。</li> <li>全体で意見交換し、考えを深めさせる。</li> </ul>
7 8	○ 島の人々の暮らしについて調べたことを生かして紹介パンフレットを作成し、作品を紹介し合う。	基本的事項の理解 要素Ⅰ 自己の思考 要素Ⅱ 伝え合い 要素Ⅲ 思考のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>これまでの学習で使用した資料やノートを活用し、紹介したい文章や絵をかかせる。</li> <li>発表を聞く観点を示し、単元の目標に沿った意見交換ができるように指示する。</li> </ul>

【この単元において、押さえない用語(記号)や表現(抜粋)】

八丈島、漁業、航路、航空路、主な生産物、地熱発電、風力発電

【小学校学習指導要領解説社会編、わたしたちの東京都(東京都小学校社会科研究会)】